

農業者の皆さん「労災保険」の特別加入制度をご存知ですか？

労災保険は、本来、労働者の負傷、疾病、障害、死亡などに対して保険給付を行う制度ですが、加入義務のない農業者の方も、一定の要件のもとに特別加入という形で任意加入できます。

下記に該当する方が特別加入制度の対象になります。

(1) 特定農作業従事者

年間農業生産物総販売額300万円以上または、経営耕地面積2畝以上の規模の方で、次に示す農作業に従事している方。

①トラクター等の動力により駆動する機械を使用する作業 ②2畝以上の高所での作業
③サイロ、むろ等の酸欠危険場所での作業 ④農薬散布作業 ⑤牛、馬、豚に接触、または接触する恐れのある作業

一定の経営規模以上の方が加入できます！

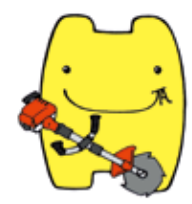


(2) 指定農業機械作業従事者

自営農業者(兼業農家を含む)の方で、次に指定された機械を使用し農作業を行う方。

①動力耕うん機その他の農業用トラクター ②動力溝掘機 ③自走式田植機 ④自走式防除用機械 ⑤自走式動力刈取機、自走式収穫用機械 ⑥トラック、自走式運搬用機械
⑦動力脱穀機や動力草刈機などの定置式または携帯式機械 ⑧無人ヘリコプター(農業用途)

経営規模にかかわらず加入できます！



※(1)、(2)は重複して加入することはできません。

上記のほかに「中小事業主等」と労働者「一般加入」があります。

給付種類の一例です。

療養補償給付(ケガの治療)、休業補償給付のほか障害給付や遺族給付、葬祭給付などがあります。

※給付については、**加入範囲内で労災認定される必要**があります。農作業を行う全ての行為が対象となるわけではありません。

(労災認定は一関労働基準監督署が行います)

年間保険料は下記の金額です。(令和7年1月現在、給付基礎日額5,000円の例)

加入区分	特定農作業	指定農業機械	中小事業主
保険料額	16,425円	5,475円	23,725円

※事務手数料別途

お問い合わせ J A各営農経済センターまたはJ A営農振興課

県南子牛市場 令和7年1月9日

※単位：円(ただし高値・安値は千円) 税込みです。

支部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
一関	13	666	316	484,085	15	795	392	560,413	28	524,975	107.1%
花泉	21	673	386	529,257	34	999	399	654,015	55	606,380	103.3%
平泉	2	399	396	397,650	4	751	409	574,200	6	515,350	113.3%
千厩	9	647	293	487,422	17	810	382	618,653	26	573,227	97.6%
藤沢	2	664	342	503,250	3	608	363	495,000	5	498,300	84.3%
大東	12	674	111	508,292	15	856	494	680,827	27	604,144	98.9%
東山	3	554	304	414,700	5	883	520	667,700	8	572,825	91.5%
室根	3	721	271	522,500	19	889	471	694,158	22	670,750	113.5%
川崎	5	596	440	519,200	3	820	685	764,133	8	611,050	132.0%
合計・平均	70	721	111	501,474	115	999	363	643,251	185	589,606	103.1%

1月市場

最高販売額の血統構成

雌 父：福之姫
母の父：勝忠平
祖母の父：安福久(室根)

去勢 父：美津金幸
母の父：諒太郎
祖母の父：安福久(花泉)

生産資材ひろば

JA各営農経済センター・資材店舗の 春期営業時間のお知らせ

3月1日(土)から3月31日(月)まで下記の通りとなります。確認の上、ご利用ください。

事業所	営業時間		
	平日	土曜	日曜・祝日
一関地域資材センター TEL 23-2266	午前8時30分～午後5時	午前8時30分～正午	営業なし
花泉営農経済センター TEL 82-3939			
千厩営農経済センター TEL 52-5082			
大東営農経済センター TEL 75-3310		営業なし	
平泉営農経済センター TEL 46-2314			
藤沢営農経済センター TEL 63-2331			



良食味米生産は土づくりから

○雪解け後、地温が上昇し始めたタイミングで早めの
春耕起を実施しましょう

春耕起は主に作土深の確保や代かき作業に向けた圃場の砕土・均平を向上させるのが目的ですが、早期に行うことによって、稲わらやひこばえ等の分解を促進することができます。耕起作業が遅くなると、田植え後に稲わらが分解される過程でガスが発生し、根腐れといった被害にもつながります。



ひこばえの多い圃場は、ガスの発生に注意

○田んぼの水を抜き、酸素を供給しましょう

水を抜くことで、微生物が活発化して分解が促進されます。圃場が湿田で、耕起作業が難しい場合には、無理に作業せず明渠による排水作業を心掛けましょう。

○ケイ酸質資材(ケイカル等)を施用しましょう

高温などの異常気象に強い稲体作りに効果的で、食味の向上にもつながります。

以上の3点をポイントに土づくりに努めましょう

和牛枝肉販売成績 令和7年1月

	格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)
		枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	
JAいわて平泉販売分	5等級	444	2,360	1,047,840	563	2,394	1,347,822	96.2%
	4等級				492	2,211	1,087,812	
	3等級				601	2,069	1,243,469	

販売頭数 27 頭

※枝重、単価、販売額は平均値

出荷月間最高販売牛 血統紹介



雌の部

安久勝晃×百合茂×安糸晴
A5 489kg 2,423円

去勢の部

久隆照×隆之国×安福久
A5 634kg 2,857円